

登園許可証明書

園児名 _____

病名		潜伏期間	感染可能期間	主な症状	登園基準
1	インフルエンザ (様疾患)	1~2日	感染後約10日	発熱、全身倦怠、筋肉痛、 鼻カタル、咽頭痛、咳	発症した後5日を経過し、かつ、解熱 した後3日を経過するまで
2	百日咳	6~15日	感染後約3週	発作性咳の長期反復、持 続	特有の咳が消失したとき
3	はしか(麻疹)	10~12日	発疹出現の前後4~5日	上気道のカタル、発熱、 粘膜疹コプリック斑	発疹に伴う熱が下がった後、3日を経 過し元気が良いとき
4	おたふくかぜ (流行性耳下腺炎)	14~24日	明らかな症状を示す7日前 からその後9日続く	発熱、耳下腺、舌下腺、顎 下腺の腫脹及び疼痛	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が 出て5日を経過し、か つ全身状態が良好になるまで
5	三日はしか(風疹)	14~21日	発疹出現の前後7日間	種々の発疹、軽熱、 リンパ節腫大	発疹が消失したとき
6	水ぼうそう(水痘)	11~20日	水疱発現前2~後6日	軽熱、被覆部に発疹、斑 点丘疹状→水疱→顆粒状 痂皮	すべての発疹が痂皮 (かさぶた)になったとき
7	咽頭結膜熱(プール熱)	5~6日	潜伏期後半~発症後約5日 間	発熱、全身症状、咽頭炎 と結膜炎の合併症	解熱し、主要症状がなくなった後、2 日を経過してから
8	アデノウィルス	5~7日	咽頭からは1~2週間 便からは3~6週間	発熱、咽頭炎、眼症状、胃 腸炎(下痢)	主症状が治まった後、2日間の登園は 出席停止
9	流行性角結膜炎	1週間以上	発病後約2週間	軽熱、頭痛、全身倦怠、結 膜の炎症、眼瞼浮腫、目 やに	治癒するまで
10	急性出血性結膜炎	1~2日	発病後約4日	流涙、結膜充血、眼瞼浮 腫、滲出液	治癒するまで
11	新型コロナウイルス	数日程度	発症後5日間 (発症日を0日目として 5日間は外出を控えること	喉の痛み、咳、鼻水、熱 だるさ、味覚嗅覚障害	発症した後5日経過し、かつ、症状が 軽快した後1日を経過するまで ※「症状が軽快」とは解熱剤を使用せ ずにかつ呼吸器症状が改善傾向にあ ること

※アデノウィルスによる感染性胃腸炎は、出席停止措置ではありませんが、園児への感染状況を考慮して登園許可証提出をお願いしています。

上記の疾病で 令和 年 月 日から療養中でしたが現在軽快し、他の児童への感染のおそれはないと思われますので、令和 年 月 日から登園してよいことを証明します

[登園後の注意事項]

.....
.....
.....

令和 年 月 日

医療機関
医 師

印